



# 12月定例愛知県議会開会へ

## ■平成 25 年 12 月定例愛知県議会開会

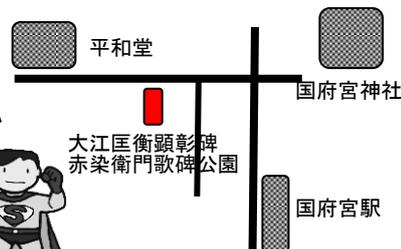


光線の関係で上手く撮影できませんでしたが(原則撮影禁止)、五葉松 銘「千代の松」は圧巻でした。(盆栽美術館・事項ご参照下さい)

愛知県議会 12 月定例会が 12 月 2 日から 19 日までの予定で開会します。当初提出議案は、一般会計の補正予算関係 1 件、条例関係 5 件、その他議案 13 件の合計 19 件の予定です。一般会計の補正予算は約 14 億円で補正後の予算額は 2 兆 2,567 億円となり、対前年 98.2%となります。条例では、知事、副知事等の退職手当の引下げを行う条例の一部改正などが、また、その他議案は収用委員会の委員の選任などです。

補正予算の内容は、「アジアNo.1 航空宇宙産業クラスター形成特区構想」を推進するため、民間航空機の生産・整備拠点の形成に必要な**県営名古屋空港に隣接する国有地の購入費**を 30 億余円計上するほか、緊急雇用創出事業基金事業費の残額を約 15 億円減額し今年度から平成 26 年度にかけて起業後 10 年以内の企業・NPO等を委託先とする**企業支援型地域雇用創造事業**を実施するため債務負担行為とし補正を行うものや、入札不調となった岡崎市内の**第二青い鳥学園の建設工事**において平成 25 年度中の工事開始時期が遅れるため今年度の予算を減額(約 1 億円)するとともに全体事業費を増額するため 27 年度までの債務負担行為の増額補正(全体工事費約 3 割 UP!)を行うものです。また、残念ながら利用者の低迷が続いていた、**がんセンター尾張診療所(旧循環器呼吸器病センター)の廃止**に関する条例も提出されます。

大村知事は、11 月 14 日、個人県民税均等割りを半額とし一律に 1,000 円減税する案(30 億円相当)について、12 月議会の提案を見送ることを表明しました。今後の県民税減税の対応として、新たに「**子育て支援減税手当**」を設け、現行の児童手当に年額 10,000 円を上乗せ支給する(所得制限は現行の所得制限と同じ)とともに(予算見込み額 100 億円)、個人県民税均等割減税の所要額に相当する 30 億円を、新たに設ける「**障害者福祉減税基金**」に積み立て、福祉施設等の整備補助に充てることとし、平成 26 年度当初予算として提案するとのことでした。



### ■大江匡衡(おおえのまさひら)顕彰碑除幕式 131104

稲沢ライオンズクラブのメインアクトとして大江匡衡顕彰碑を赤染衛門歌碑公園に建立しました。大江匡衡は平安時代の女流歌人赤染衛門の夫であり、尾張守(おわりのかみ)として大江川を開削したと伝えられています。式典は松下区の服部開一相談役はじめ多くの役員の皆様にご尽力頂き、また子供達の参加も得て盛大に開催されました。



西尾張中央道クリーン大作戦



警察・消防殉職者慰霊祭



市子連子ども会



大会 市制 55 周年記念式典・PR 大使委嘱

# STEP 21 県政 REPORT

民主党県議団 **すすき純**



鈴木じゅん事務所 〒492-8229 稲沢市稲島 11-24  
Tel24-6600 Fax23-0791 juneri@na.commufa.jp

1311

## ■市町村合併～その功罪を考える 131019

平成の大合併により全国の市町村数は半数程度に減少、愛知県においても 88 市町村から現在は 54 市町村です。地方分権の推進や少子・高齢化の進展、厳しい行財政などの社会情勢の変化に対応するための合併もピークから概ね 10 年を経過し、後藤・安田記念東京都市研究所「都市問題」公開講座の検証に参加しました。新見市の石垣市長からは、県主導で突然やってきた合併、それまでの広域事務組合等の枠組みのため理解は得られやすかったが、公共料金の調整は時間がかかり、地域の整備は吸収合併した周辺部の要望を最大限取り入れたことや、安芸高田市の浜田市長からは合併によるスケールメリットを活かした施策を展開している旨の報告がありました。アンケート調査では、合併して良かったと回答した割合は 3 割程度（最低は 12%の町も）、一方合併しなかった町村は 6～8 割がしなくて良かったと回答していますが、未だに交付税依存の体質から脱却出来ていないように感じます。今後、合併特例債の償還期限が到来し、地方交付税の合併算定替が終了するときの対応が重要となります。



## ■大宮盆栽美術館など～世界盆栽大会に向けて 131028

＜埼玉県農林部花と緑の振興センター …日本 4 大植木産地の川口市にあります＞

全国の盆栽輸出は、1 位が埼玉県 32.8%、以下香川、神奈川、千葉、栃木です。埼玉県の EU 圏への輸出は、4 割強のイタリアほか 16 カ国、輸出検査実績は 13,340 本(全国の輸出検査実績は約 4 万 5 千本)、生産額約 2000 万円、出荷平均単価約 2000 円です。植物検疫のための栽培地検査に対し、県は植物防疫所と輸出盆栽研究会の補助員制度の仲介支援をしていました。過去 6 年間の栽培地検査の合格本数では埼玉県が 5 万本程度で常に第 1 位であるのに対し、愛知県は 5 千本程度で過去 2 回 5 位に計上されているのみでした。

### ＜創業江戸嘉永年間 盆栽 清香園＞

清香園さんの住所は、さいたま市北区盆栽町 268 です。江戸時代から植木盆栽が盛んだった東京から、関東大震災を機に都市化の波に押されて郊外に新天地を求め埼玉県大宮在盆栽村が誕生したといわれています。社長で日本盆栽作家協会の代表幹事を務める山田氏からは、愛知県の盆栽が元気がないと指摘を受け、中川区や岡崎市そしてもちろん稲沢の故竹下さんや新海さんとの親交など興味深く伺うことが出来ました。時代が変わり清香園 5 代目清香園彩花流家元山田香織さんが主宰する彩花盆栽教室には多くの女性が受講しているとのことでした。

### ＜さいたま市大宮盆栽美術館＞

BONSAI 関連の調査の最後は、旧高木盆栽美術館のコレクションを核に誕生した、さいたま市大宮盆栽美術館です。総合的な盆栽文化の拠点として世界で初めての公立の盆栽美術館として 2010 年に開館し、盆栽を中心として歴史資料等も紹介されており、市の伝統産業にも指定されている盆栽の文化を発信しています。館内のコレクションギャラリー(室内のため管理は大変)には、丁度日本盆栽作家協会展の作品が展示され、盆栽の技などの解説もあり楽しく学ぶことが出来、また、企画展示室では歴史や政治家から愛された盆栽など興味深い資料が、庭園には 50 点ほどの盆栽が、展示されています。2017 年、1989 年の初回に続きさいたま市で第 8 回世界盆栽大会開催決定、愛知・稲沢もコラボをと願います。



- 23 日そぶえイチョウ黄葉まつり～12/1  
 12 月 1 日年末交通安全市民運動～12/10  
 2 日愛知県議会 12 月定例会開会  
 3 日稲沢市議会 12 月定例会開会  
 14 日たのしいクリスマス会福祉のつどい

## STEP 21 ☆



突然の桜木市議中国で拘束のニュース。

が公平、公正に行われるよう切に願うものです。先日、部落解放愛知県共闘会議で狭山事件のドキュメンタリーを観て権力の恐ろしさ、冤罪の悲痛さ、再審の難しさを改めて認識しました。未来へつづくまちづくりへ 一生懸命働きます。愛知県議会議員 鈴木じゅん

詳細は不明ですが司法手続き・裁判